

「赤ちゃんにやさしい病院」
における母乳育児の推進と支援
産科スタッフのための20時間コース



このコースはWHO/UNICEF『母乳育児成功のための10か条』を実施することを通じ、「赤ちゃんにやさしい」施設になるために必要な知識とスキルの基礎を、病院やその他の施設などで妊娠中の女性、母親、新生児にケアを提供するすべてのスタッフに提供することを目的として開講されるものです。
参加型のセミナーをあなたも体験してみませんか？

【開催日程】

2019年9月30日（月）～10月2日（水）

【場所】

福岡市男女共同参画推進センター アミカス
(福岡市南区高宮3丁目3-1) 西鉄高宮駅直結

*このセミナーは3日間で完結します。
(繰り返し受講することもできます)

*各施設での開催もご相談承ります。



主催：九州母乳育児支援セミナー

共催：福岡県立大学大学院看護学研究科 助産学領域

「母乳育児支援20時間基礎セミナー」開催のご案内

「母乳育児支援20時間基礎セミナー」は、UNICEF/WHOにより「赤ちゃんにやさしい病院運動（BFHI）」の教材セットの一部として産科スタッフの研修用に作られた、『UNICEF/WHO 赤ちゃんとお母さんにやさしい母乳育児支援ガイドベースブック・コース「母乳育児のための10カ条」の実践(2009)』（医学書院、2009年）の内容を学ぶセミナーです。



このセミナーでは、妊娠中の女性や乳幼児にかかわる保健医療従事者や母乳育児支援に関心のある人達が、母乳育児支援の基礎的知識を習得すると共に、母乳育児支援の実践の基本を参加型で学ぶことを目的としています。ロールプレイング、ケース・スタディ、ディスカッション、臨床実習なども含んで、約24時間のプログラムで行われます。尚、会場等の都合で臨床実習ができない場合もあり、その場合はロールプレイングなどで学びを深めます。希望者にはラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会より継続教育単位が発行されます。（継続教育単位については、ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会のホームページ<http://iblce.org/>をご参照ください）

【会場】 福岡市内（公共施設予定）

【定員】 12名（最少催行人数10名）
*10名以下の場合は開催しないことがあります。

【申込期限】 9月13日（金）15時入金確認分まで

【参加費】 41,000円（資料代含む）+ 講師交通費（5000円予定）
継続教育単位は別途申請 22単位程度を予定

【参加条件】 原則として全セッション参加可能であること。参加できなかった場合の資料は後日お渡しいたしますが、その分の継続教育単位は認定されません。欠席分の受講料は返金しません。

【セミナーに使用する資料】

当日お渡しするものの他、次の冊子をご自分で準備ください。
お持ちでなくてもかまいません。（両方共品切の為）

▶ 乳児の健康を守るためにWHO『国際規準』実践ガイドブック
（NPO日本ラクテーション・コンサルタント協会訳）

▶ マンガでわかる国際規準入門 母乳育児支援ネットワーク発行



《お申し込み方法》

お申し込みはe-mail・FAXのいずれかをお願いいたします。
申し込み時は以下の内容をご記入のうえ、お申し込みください。
お申し込みを頂いた方には折り返し詳細をお知らせいたします。

氏名（フリガナ・ローマ字表記）・所属・職種・自宅住所・連絡先電話番号（携帯可）・FAX番号
E-mail（PC・携帯）・継続教育単位必要の有無・キャンセル待ちの有無

申し込み・お問い合わせ先

福岡県立大学 看護学部女性看護学/助産学領域 担当 佐藤 繭子
E-mail m.sato@fukuoka-pu.ac.jp
FAX 0947-42-2073